

活動報告書

市町村（学校組合）名 学校法人名等	香美市立鏡野中学校
担当課・担当者職氏名	校長 前田 圭一

テーマ	香美市の森林資源を知り、守り、活用につなげる「物部川水系の源」学習		
学校名（学年）	香美市立鏡野中学校（第3学年）	対象児童・生徒数	119人
概要及び実施内容	1 目標 (1) 地域の資産である森林の存在を知り、その現状と自分たちの生活の関連についての理解を深める。 (2) 物部川水系の源である香美市奥地の森林の現状を知り、治山治水についての理解を深め、環境維持や森林の活用についての学習を進める。		
	2 活動内容 <1学期> 1. 学習内容 (1) 香美市の地形や自然の理解や国土保全と森林環境との関りについて学びを深める。 総合的な学習の時間を活用した調べ学習を中心に社会科、理科、技術科は関連指導を行う。 ・香美市の地形と自然について ・自然と生態系の関連について ・森林と地域産業について ・木材の活用について（技術科における木工領域）		
	2. 具体的な活動 総合的な学習の時間の活用し、香美市の森林や自然等についての学習に取り組んだ。 ○香美市の森林の荒れの防止策 ○自然災害とその対策 等について、森林保全の重要性の観点から学習に取り組んだ。		
	<2学期> 1. 学習内容 (1) 香美市の地形や自然の理解や国土保全と森林環境との関りについて学びを深める。 総合的な学習の時間を活用した調べ学習を中心に、社会科、理科、技術科は関連指導を行う。 (2) 総合的な学習の時間を活用して、各学級で、香美市の森林や自然についての学習を行った。 学習内容は、1学期に引き続き、 ○香美市の森林の荒れを防ぐ対策 ○自然災害とその対策等について、森林保全の重要性の観点から学習に取り組んだ。		
	2. 具体的な活動 総合的な学習の時間を活用して、香美市の森林や自然についての学習に取り組んだ。 ①○香美市の森林の荒れを防ぐ対策 ②自然災害とその対策等について、森林保全の重要性の観点から学びを深めた。		
成果	<3学期> 1. 学習内容 (1) 香美市の森林の現状と今後を考える。 ①現地森林体験学習 ・森林の役割について（森林の役割と荒廃の生活への影響） ・治山治水の必要性について ・甫喜ヶ峰森林公園での森林体験学習 ②現地森林体験学習後 ・見地学習で学び取ったことの感想文		
	2. 具体的な活動 (1) コロナウイルスの影響で実施が遅くなつたが3月に、甫喜ヶ峰森林公園での森林体験学習に取り組み、香美市の森林の現状やその重要性について、現地で学びを深めることができた。 (2) 学習の振り返り ①山の学習の感想を活用して香美市の現状や未来を考える。（学級討議） ②ふるさと香美市への愛着と敬愛の念を育てる。（道徳授業）		
成果	△香美市の森林の現状と課題について学習を深めることができた。 △木材活用について学ぶことができた。 △高知県の森林率8.3、4%、香美市は8.8%が森林率となっていることを生徒たちは学び、森林の保全が、川や海や生活と密接に結びついた重要な課題であることを学び取ることができた。 △治山・治水は、生活に大きな影響があることを学び、森林保全の大切さを学ぶことができた。 △現地森林体験学習では、豊かな自然に触れ、香美市の森林を大切にする気持ちを育むことができた。		

(注)

- 子どもたちの振り返り、授業で用いた資料、子どもたちの活動の様子を写真等で編集したもの等、活動日の取組状況及び参加者の様子が分かるものを学校単位（各計画毎）で併せて提出してください（様式任意）。印刷したものを添付のうえ、できるだけデジタルデータをメールにて提出してください。
- 活動報告書の内容および写真は、ホームページ、パンフレット等で公開する場合がありますので、写真等も含め、該当者への同意を得て作成してください。
- 事業を通じて得られた成果（児童・生徒の気づき、変化等）を簡潔に記載してください。

3年 山の学習（森林体験学習）実施要項

香美市立鏡野中学校

1 実施目的

- 森林の働きを知り、森林の大切さや生物多様性について考える。（理科・学活）

2 実施日時

- 3月9日（水）雨天延期

3 交通手段

- 大型バス4台（間隔を空け、密を避ける。換気を行う。）

4 日程

8：20 朝学活

8：30 市民グラウンド集合

諸注意（南部）

8：40 集合・出発

9：35 甫喜ヶ峰着

9：40 山の学習（自然探検フィールドビンゴ） 講師 兼頭様他4名程度

挨拶（3-3）

お礼の言葉（3-4）

10：00 散策出発（花木の森→記念の森広場）

11：10 トイレ休憩

11：20 森林計測体験（記念の森広場）

12：30 昼食（場所 展望台周辺、雨天時 ホッキーの館と学習室）

13：15 集合・確認

13：25 甫喜ヶ峰発

14：05 学校着

14：15～14：35 振り返り・学活

14：35 下校

5 服装

- 体操服、防寒着

6 持ち物

- 生徒：総合ファイル、筆記用具、弁当、水筒、敷物、タオル、ビニル袋（葉っぱ入れ）

- 教員：しおりを作るための短冊、両面テープ、ハンドマイク

山の学習（森林体験学習） 香美市立鏡野中学校

令和3年3月9日（火）

（1）森林体験のスタート

甫喜ヶ峰森林公園に到着した。生徒達は、豊かな自然に包まれ期待しながらの森林体験のスタートとなった。



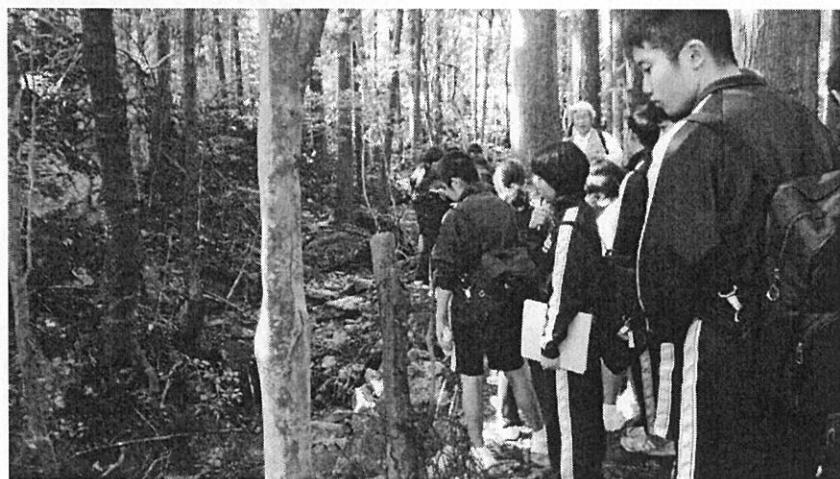
（2）森林ガイドさんの紹介

森林ガイドさんの説明を受けながら、森林についての学びが始まった。



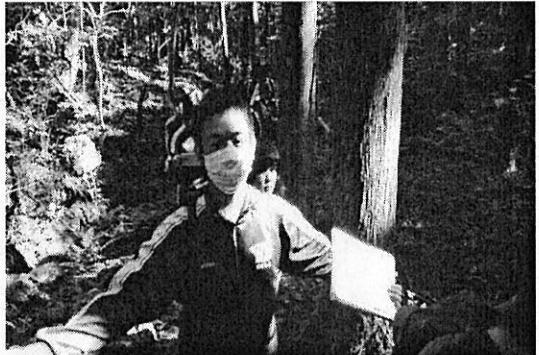
（3）山と川のつながり

山の状況が、谷や沢の環境にも影響を及ぼし、物部川や吉野川にも影響を及ぼすことの説明を受け、山を自分の生活と結びつけながらの学びとなった。



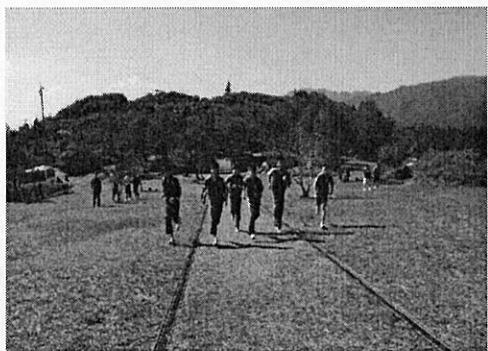
(4) 木々の間から差し込まれる陽光

整備された森林にはよく日が差し、生徒達は、目いっぱいの森林浴を浴びた。改めて森林の大切さを実感する時間となった。



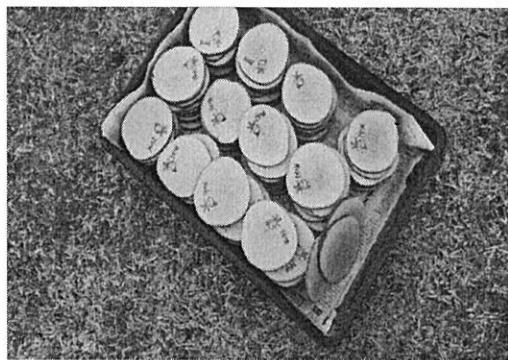
(5) 頂上から望む南国市・香美市

故郷香美市と山のつながりを感じる時間
となった生徒達は、山の楽しさを満喫した。



(5) 白樺の廃材で製作していただいたコースター

森林公園の方々から手作りの木製コースターをいただきました。学校のグラウンド周りの伐採作業で出た白樺を再利用したものです。素晴らしい思い出と森林を大切にする気持ちをもって森林体験を終えました。



(6) 森林体験後の生徒感想

森林体験を終えて感じたことは、やっぱり豊かな自然の中で過ごす時間は楽しいということです。高知県は、森林率が80%以上で、全国でも有数の森林率だそうです。ですから、私たちは山と一緒に、山を大切にしながらの生活を心がけなければならないと思います。また、山の水は集まり、川につながっていきます。山の環境が整うことで、私たちの身近な川もきれいな川となります。これからも山や川や自然を大切にする生活を心がけたいと思いました。甫喜ヶ峰森林公園の方から、記念になる素敵なコースターをいただきました。大切に使いたいと思います。